

National  
Parks  
of Japan



参考資料3

# 令和7年度予算について

# 国立公園満喫プロジェクト等推進事業



【令和7年度予算 15,511百万円 (15,661百万円)】  
【令和6年度補正予算額 5,249百万円】

世界水準の「ナショナルパーク」を実現し、国立公園の保護と利用の好循環により、地域活性化を図ります。

## 1. 事業目的

- 日本の国立公園のブランド力を高め、国内外の誘客を促進。利用者数だけでなく、滞在時間を延ばし、自然を満喫できる上質なツーリズムを実現。
- 地域の様々な主体が協働し、地域の経済社会を活性化させ、自然環境の保全へ再投資される好循環を生み出す。

## 2. 事業内容 \* : 国際観光旅客税を活用した事業 + : R6年度補正事業

新型コロナウイルス流行後のインバウンド再開等を踏まえ、自治体・民間団体等との連携を引き続き促進しつつ、**国立公園における滞在体験の魅力向上、インバウンドの受入環境向上、ゼロカーボンパーク推進を含むサステナブルな観光地の形成等**に向けた取組を図る。

- ・滞在環境上質化\* / 多言語化\* : 廃屋撤去等の景観改善、多言語解説の整備・充実等
- ・滞在体験魅力向上・感動体験創出\*\* : 各種計画の策定、地域協働実施体制の構築、アドベンチャートラベルの展開、ネイチャーポジティブツアーの造成等
- ・利用施設の整備・充実\*\* / 長寿命化+ : ビジターセンター・登山道の再整備、デジタル展示等
- ・国立公園の魅力発信\* : 誘客促進プロモーション等
- ・受入環境・体制の充実 / 脱炭素型公園づくり / 山小屋支援 : 広域周遊、自治体・民間団体等との連携促進、利用者負担の仕組みづくり / 計画検討 / 環境配慮型トイレ導入等

## 3. 事業スキーム

- 事業形態 請負事業 / 交付金 / 補助金
- 請負先・交付対象 民間事業者・団体 / 都道府県・市町村
- 実施期間 平成28年度～

## 4. 事業イメージ



・ビジターセンター等の整備



撤去前の廃屋

・廃屋撤去等の景観改善



・アドベンチャートラベルの展開



・各種計画の策定、サウンディング調査



・利用者負担の仕組みづくり



・デジタル展示の導入

お問合せ先 : 環境省自然環境局国立公園課 : 03-5521-8277 / 国立公園利用推進室 : 03-5521-8271 / 自然環境整備課 : 03-5521-8280

インバウンドが回復する中、国立公園満喫プロジェクトの更なる展開として、民間活用による国立公園利用拠点の面的な魅力向上を始めとした誘客支援に取り組み、美しい自然の中での感動体験を柱とした滞在型・高付加価値観光の推進を図る。

## 国立公園等の磨き上げ

### 利用拠点の滞在環境の上質化

廃屋の撤去



- 外国人旅行者の満足度向上等のため、地域で策定する利用拠点計画等に基づき、廃屋撤去、まちなみや滞在環境の改善、既存施設の観光資源化、引き算の景観改善、山小屋の内外装・設備の改修など国立公園の利用拠点の面的な上質化の推進を支援

既存施設の観光資源化



### 滞在体験魅力向上・感動体験創出

- 国立公園における滞在体験の魅力向上
  - 先端モデル事業の更なる推進及び得られた知見を踏まえた全国展開手法の検討
  - 「国立公園ならではの宿泊施設」の質の確保等に向けた実証調査
- 国立公園ならではの自然体験アクティビティを含む感動体験・アドベンチャートラベルの企画・試行
- ネイチャーポジティブツーリズム（脱炭素化を含めた生物多様性の保全と回復に貢献する旅行）の評価・磨き上げ・普及



## 国民公園の魅力向上

### 新宿御苑における取組

新宿御苑が有する歴史・文化を活かした唯一無二となる価値の高い体験を提供するため、明治大正期の歴史的価値の高い日本館御殿の復元的整備を実施



日本館御殿（イメージバース）



御座所



巨下の間

### 北の丸公園における取組

江戸城北の丸を原型とし、歴史・自然・文化が融合する公園の魅力の発信強化、ゲート機能の改善を実施



インフォメーションセンターのイメージ

門扉等の整備

### 京都御苑における取組

現存しない歴史的遺構をデジタル技術で再現し、臨場感のあるコンテンツを提供



京都御所を中心に栄えた公家町のイメージ

## 国立公園における滞在体験の魅力向上のための先端モデル事業

### 十和田八幡平国立公園休屋・休平地区における取組（イメージ図）

### 民間の発想を活かした滞在体験の魅力向上をパッケージで実施

#### 滞在拠点の上質化（廃屋撤去・利用施設の整備）



情報提供拠点

#### 推進体制

地域関係者による地域協働実施体制を構築

#### 自然環境保全



#### 利用の高付加価値化に係る基本構想策定

#### 休屋・休平地区（利用拠点に選定）

利用拠点マスタープラン等の作成  
宿泊施設の方向性検討・継続的なサウンディング

#### 国立公園ならではの感動体験を提供する宿泊施設の誘致



宿泊事業者公募  
ヨセミテ国立公園ウェブサイトより

連携

提案

十和田湖1000年会議（地域協議会）

#### 意見公募

地域内外の民間事業者からサウンディング

#### 自然体験アクティビティ



#### プロモーション

### 多言語解説の整備・充実

- 国立公園等内のICT等を活用した多言語標識・展示等の整備
- 魅力的な多言語解説整備のための地域支援等
- 同時音声翻訳技術の一部導入



### 利用促進のための拠点施設整備

- 国立公園等内の利用拠点施設において自然のメカニズムを解りやすく解説するデジタルによる情報提供の強化



### 国立公園の魅力発信

- 2025大阪・関西万博を見据えた地方の国立公園への誘客促進のための情報発信
- 登山道等に関するリアルタイム情報発信基盤整備



### 「良好な環境」を活かした観光推進

- 地方の水や音、かおり等の「良好な環境」の磨き上げと利活用の支援によるウェルビーイングな観光地域づくり及びプロモーション

